

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【公開番号】特開 2020-103994 (P2020-103994A)
 【公開日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-027
 【出願番号】特願 2020-69380 (P2020-69380)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 22 日 (2021.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球の受け入れに基づいて抽選を実行し、前記抽選の結果が特別結果であることに基
づき有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記抽選にあわせ表示領域にて演出を表示可能な表示手段と、

前記表示手段の前方に配置され、所定の絵柄を表示可能な導光表示手段と、
を備え、

前記導光表示手段に表示される前記絵柄は、端面側に配置された発光部の光が端面から
入射されることにより表示され、

前記導光表示手段に表示される前記絵柄が複数表示されえるように、発光される前記発
光部と発光した際に表示される前記絵柄とが対応関係を有するとともに、前記導光表示手
段の端面側に配置された前記発光部を複数設け、複数の前記発光部を複数のグループに分
け、複数のグループに分けられた前記発光部をグループごとに特定の順番で複数回発光可
能とし、

前記導光表示手段の端面側に複数設けられ配置された前記発光部は、共通する発光基板
に設けられ、前記発光基板は遊技者から視認困難となるように配置されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するため、本発明の一態様は以下の構成を採用する。遊技球の受け入れ
に基づいて抽選を実行し、前記抽選の結果が特別結果であることに基づき有利な有利状態
に制御可能な遊技機であって、前記抽選にあわせ表示領域にて演出を表示可能な表示手段
と、前記表示手段の前方に配置され、所定の絵柄を表示可能な導光表示手段と、を備え、
前記導光表示手段に表示される前記絵柄は、端面側に配置された発光部の光が端面から入
射されることにより表示され、前記導光表示手段に表示される前記絵柄が複数表示されえ

るように、発光される前記発光部と発光した際に表示される前記絵柄とが対応関係を有するとともに、前記導光表示手段の端面側に配置された前記発光部を複数設け、複数の前記発光部を複数のグループに分け、複数のグループに分けられた前記発光部をグループごとに特定の順番で複数回発光可能とし、前記導光表示手段の端面側に複数設けられ配置された前記発光部は、共通する発光基板に設けられ、前記発光基板は遊技者から視認困難となるように配置されていることを特徴とする遊技機。